

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人および 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
単 元 株 式 数	100株
公 告 掲 載 U R L	http://www.techno-ryowa.co.jp/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)
諸 手 続 き お 問 い 合 わ せ 先	【住所変更、買取請求その他各種お手続きについて】 証券会社をご利用の株主様 お取引の証券会社等にお問い合わせ下さい。 特別口座に記録された株式をご所有の株主様 特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社 お問い合わせ下さい。 【未受領の配当金について】 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いたします。

【お知らせ】

「配当金領収証」取扱金融機関の変更について
第62期中間配当金から、「配当金領収証」の取扱金融機関をゆうちょ銀行に変更させていただきましたので何卒ご了承下さい。

株主ご優待制度のお知らせ

毎年3月31日現在当社株式を100株以上
保有していただいている株主のみなさまに
静岡の「特選茶」を贈呈いたします。



●ホームページアドレス <http://www.techno-ryowa.co.jp/>

株式
会社 **テクノ菱和**



RYOWA REPORT

株主通信 vol.21

第62期中間期 業績のご報告

平成22年4月1日～平成22年9月30日

空気と水のテクノロジー

株式
会社 **テクノ菱和**

私たちテクノ菱和は、環境制御技術を駆使して社会に貢献するとともに、

「環境のトータルエンジニアリング」企業として

地球環境保全に貢献する活動を行い、CSRを重視した経営を実践してまいります。

経営理念

- 「空気と水のテクノロジー」を通じて環境にやさしい生活空間の創造を目指す
- 環境エンジニアリングを中核事業とし、ひろくお客様から「信頼」される企業を目指す
- 人材の育成・教育を重視し働き甲斐のある企業を築き、社会に貢献する

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

テクノ菱和はこの度第62期(平成22年4月1日から平成23年3月31日)の中間決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

建設業界におきましては、民間設備投資の抑制傾向が続くなか、公共投資も長期的に減少傾向にあるなど、厳しい状況が続いております。

当社は、期初に掲げた方針のもとに、受注の拡大に向けて新規顧客の開拓や事業所間の連携強化などの施策を行ってまいりましたが、期初の繰越工事高の減少等の影響で売上高・利益ともに前期に比べ減少いたしました。

今後につきましては、不安定な為替動向など先行きに対する不透明感が強まっておりますが、当社が得意とする産業設備工事、リニューアル工事およびメンテナンス事業を強化し受注の確保に努めてまいります。さらに、本年4月に省エネ法が改正され、エネルギー使用量の削減に対する一層の取組みが企業に求められるなか、省エネに対して当社が培ってきた環境技術やリニューアル工事のノウハウを活かしたソリューション営業を積極的に展開するなど、社会のニーズに応じた新規事業・新技術の構築にも取り組んでまいります。

当期の連結業績見通しにつきましては、売上高532億円、経常利益7億4千万円、当期純利益2億6千万円を見込んでおります。また、中間配当金につきましては、前年同様、1株につき6円50銭とさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月



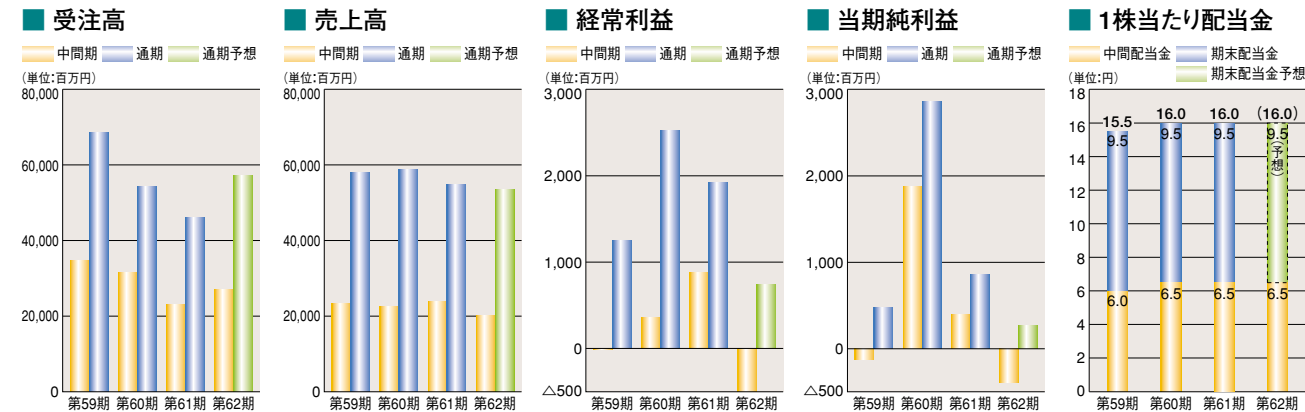
株式会社テクノ菱和
代表取締役社長

阿部捷司

主要な経営指標等の推移(連結)

	第59期中間期 (通期)	第60期中間期 (通期)	第61期中間期 (通期)	第62期中間期 (通期予想)
受注高 百万円	34,710 (68,387)	31,436 (54,069)	23,017 (46,001)	26,964 (56,900)
売上高 百万円	23,160 (57,766)	22,371 (58,478)	23,661 (54,518)	20,111 (53,200)
経常利益 百万円	△13 (1,241)	356 (2,513)	878 (1,914)	△494 (740)
中間(当期)純利益 百万円	△126 (477)	1,871 (2,844)	387 (847)	△392 (260)
純資産額 百万円	22,397 (22,255)	23,660 (24,152)	24,746 (25,126)	24,189
総資産額 百万円	44,132 (47,314)	51,403 (53,744)	44,489 (42,881)	38,851
自己資本比率 %	50.8 (47.0)	46.0 (44.9)	55.6 (58.6)	62.3
1株当たり純資産額 円	1,076.54 (1,069.71)	1,137.29 (1,160.97)	1,081.43 (1,098.06)	1,057.14
1株当たり中間(当期)純利益 円	△6.09 (22.96)	89.97 (136.74)	16.91 (37.02)	△17.15 (11.36)
1株当たり中間(年間)配当金 円	6.0 (15.5)	6.5 (16.0)	6.5 (16.0)	6.5 (16.0)

※()内の数字は通期の実績を表しております。
 ※第62期(通期予想)の数字は現時点における当期の予想数値となっております。



産業設備関連事業

当社は、半導体・医薬品などの高度な最先端製造施設において、様々な環境技術を駆使し、信頼性が高く、省エネ性能に優れたクリーンシステムを提供しております。

当中間期は、設備投資が急激に落ち込んだ前期に比べ、僅かながら回復の兆しが見られ、工場などの新規着工や既存設備のリニューアルが堅調に推移したため、受注高は前年同期と比べ増加いたしました。

企業の設備投資に着実な回復が期待されるなか、今後も環境対策ニーズを捉え、新規取引先の開拓にも取り組んでまいります。

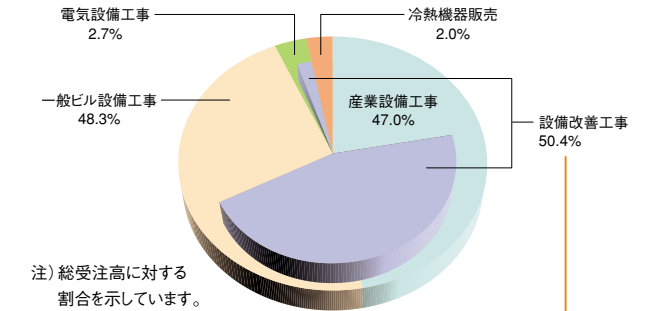
一般ビル設備関連事業

オフィスビルなどの生活空間から、医療・介護施設での環境づくりまで、生活に密着した環境技術を通じ、ゆとりある都市空間の創造に貢献しております。

当中間期は公共投資が落ち込んだ影響もあり、官公庁からの受注は前年同期と比べて減少いたしました。医療・福祉・教育施設などの受注が堅調に推移し、受注高は前年同期と比べ増加いたしました。

今後も厳しい受注環境が予想されますが、省エネ提案営業を推進し、当社が得意とするリニューアル工事の受注の拡大にも取り組んでまいります。

当中間期連結受注高構成比



設備改善工事について

設備改善工事は、経年劣化した設備の機能回復、建物・部屋の用途変更のほか、省エネルギー化・CO₂排出量削減をはじめとする環境対策など多様な目的があり、今後も成長が見込まれる分野です。

電気設備工事業

連結子会社の松浦電機システムが、電気設備工事を中心に、太陽光発電やLED照明などの省エネルギー技術の提案・施工・メンテナンスを実施しております。

TOPICS 人工光型植物工場ユニットの開発

当社では、得意とする空調等環境制御技術を植物工場に応用し、高付加価値植物の栽培に関する研究を数年前から行ってまいりました。

その研究成果のひとつとして、小型の「人工光型植物工場ユニット」を開発しました。このユニットは、植物育成の要のひとつである「光」に着目し、赤色・青色のLED、蛍光灯の3種類の異なる光源を使い分けることで、旨味、甘味、苦味といった味覚成分のほか、色合

いや生育具合を調整した植物の生産が可能です。

植物工場は、2009年度から経済産業省と農林水産省が主導する「農商工連携」施策の一環として積極的な支援がなされるなど今後の技術向上、市場拡大が期待されています。

当社では、今後も引き続き付加価値の高い植物の生産環境を制御する技術に関する研究開発を進めてまいります。



財務諸表(連結)

中間連結貸借対照表の要旨

科目	前中間期 (平成21年9月30日)	当中間期 (平成22年9月30日)	前事業年度 (平成22年3月31日)
資産の部			
流動資産	32,851	27,252	30,928
現金及び預金	10,858	9,701	12,457
受取手形・完成工事未収入金等	14,496	15,690	16,793
未成工事支出金等	6,181	433	583
その他	1,314	1,427	1,093
固定資産	11,638	11,598	11,953
有形固定資産	3,684	3,608	3,665
無形固定資産	947	1,187	1,093
投資その他の資産	7,006	6,802	7,195
資産合計	44,489	38,851	42,881

中間連結損益計算書の要旨

科目	前中間期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当中間期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	前事業年度 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	23,661	20,111	54,518
売上原価	20,087	17,997	47,046
売上総利益	3,573	2,114	7,471
販売費及び一般管理費	2,768	2,690	5,696
営業利益	805	△576	1,775
営業外損益	73	81	138
経常利益	878	△494	1,914
特別損益	△124	△71	△136
税金等調整前中間(当期)純利益	753	△566	1,777
法人税、住民税及び事業税	287	86	810
法人税等調整額	79	△260	119
中間(当期)純利益	387	△392	847

(単位:百万円)

科目	前中間期 (平成21年9月30日)	当中間期 (平成22年9月30日)	前事業年度 (平成22年3月31日)
負債の部			
流動負債	19,033	13,906	17,035
支払手形・工事未払金等	12,502	11,256	12,729
未成工事受入金	3,956	849	1,384
その他	2,575	1,800	2,921
固定負債	709	755	720
負債合計	19,743	14,662	17,755
純資産の部			
株主資本	24,222	23,923	24,533
資本金	2,746	2,746	2,746
資本剰余金	2,498	2,498	2,498
利益剰余金	18,981	18,682	19,292
自己株式	△3	△4	△3
評価・換算差額等	523	265	592
純資産合計	24,746	24,189	25,126
負債純資産合計	44,489	38,851	42,881

中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

科目	前中間期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当中間期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	前事業年度 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,543	△2,361	879
投資活動によるキャッシュ・フロー	△493	△233	△1,215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△356	△167	△562
現金及び現金同等物の増減額	△2,392	△2,762	△898
現金及び現金同等物期首残高	12,821	11,922	12,821
現金及び現金同等物中間(期末)残高	10,428	9,159	11,922

(単位:百万円)

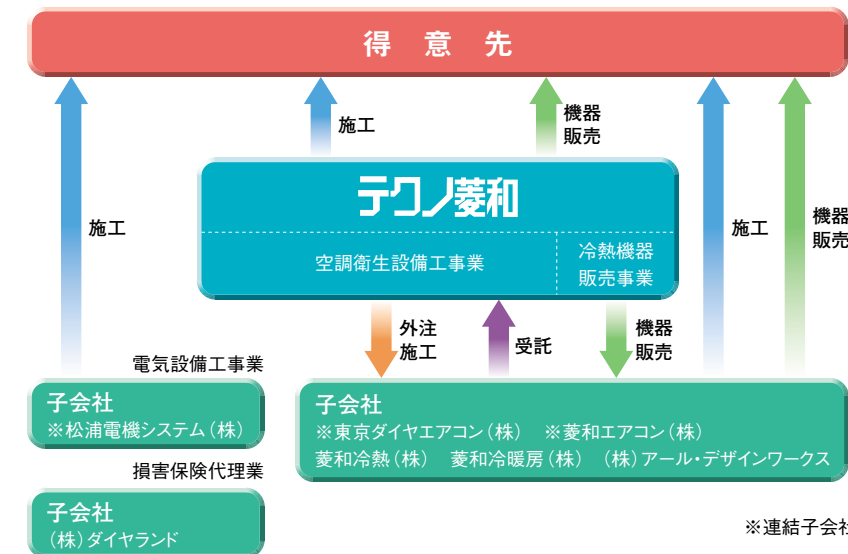
中間連結株主資本等変動計算書の要旨

当中間期(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	株主資本				評価・換算差額等			純資産 合計	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金		評価・換算 差額等合計
前事業年度末残高	2,746	2,498	19,292	△3	24,533	681	△89	592	25,126
当中間期の変動額									
剰余金の配当			△217		△217				△217
中間純利益			△392		△392				△392
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)						△326		△326	△326
当中間期変動額合計	-	-	△609	△0	△610	△326	-	△326	△936
当中間期末残高	2,746	2,498	18,682	△4	23,923	354	△89	265	24,189

■ 企業集団の状況



■ 連結子会社

東京ダイヤエアコン(株)
住 所:東京都新宿区
資本金:30,000千円
主要な事業の内容:空調衛生設備工事業

菱和エアコン(株)
住 所:愛知県名古屋市
資本金:40,000千円
主要な事業の内容:空調衛生設備工事業

松浦電機システム(株)
住 所:大阪府守口市
資本金:20,000千円
主要な事業の内容:電気設備工事業

※連結子会社

中間貸借対照表の要旨

科目	前中間期 (平成21年9月30日)	当中間期 (平成22年9月30日)	前事業年度 (平成22年3月31日)
資産の部			
流動資産	30,775	25,430	28,688
現金及び預金	9,330	8,532	11,037
受取手形・完成工事未収入金等	14,121	15,118	16,014
未成工事支出金等	6,043	387	563
その他	1,280	1,392	1,073
固定資産	11,695	11,661	12,016
有形固定資産	3,557	3,484	3,541
無形固定資産	941	1,182	1,090
投資その他の資産	7,196	6,994	7,384
資産合計	42,471	37,092	40,705

中間損益計算書の要旨

科目	前中間期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当中間期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	前事業年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
売上高	22,445	19,205	51,649
売上原価	19,062	17,201	44,664
売上総利益	3,382	2,004	6,984
販売費及び一般管理費	2,555	2,471	5,271
営業利益	827	△466	1,712
営業外損益	69	76	130
経常利益	896	△390	1,843
特別損益	△130	△67	△139
税引前中間(当期)純利益	766	△458	1,703
法人税、住民税及び事業税	280	86	772
法人税等調整額	86	△220	114
中間(当期)純利益	400	△324	816

(単位:百万円)

科目	前中間期 (平成21年9月30日)	当中間期 (平成22年9月30日)	前事業年度 (平成22年3月31日)
負債の部			
流動負債	18,329	13,433	16,226
支払手形・工事未払金等	11,949	10,864	12,028
未成工事受入金	3,892	842	1,384
その他	2,487	1,726	2,813
固定負債	490	540	491
負債合計	18,820	13,973	16,718
純資産の部			
株主資本	23,127	22,852	23,394
資本金	2,746	2,746	2,746
資本剰余金	2,498	2,498	2,498
利益剰余金	17,886	17,611	18,153
自己株式	△3	△4	△3
評価・換算差額等	523	266	592
純資産合計	23,651	23,119	23,987
負債純資産合計	42,471	37,092	40,705

■ C L O S E U P ■

【未成工事支出金等】

工事進行基準の全面適用初年度にあたる前年同期に比べ、適用工事が増加したことに伴い、完成工事原価への振替額も増加したため、未成工事支出金等は減少しております。

【売上総利益】

売上高の減少に加え、厳しい受注環境のもと工事粗利益率が低下したことにより、売上総利益は減少しております。

【特別損益】

保有株式の株価下落により投資有価証券評価損116百万円を計上しております。



三井農林株式会社藤枝工場(静岡県藤枝市)



朝里中央病院(北海道小樽市)



東京造形大学CS PLAZA(東京都八王子市)



株式会社三菱東京UFJ銀行
荻窪支店(東京都杉並区)



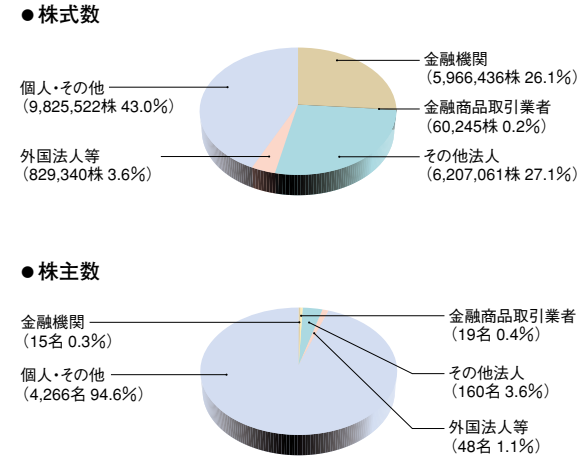
福島大学総合研究棟(理工系)
(福島県福島市)

発行済株式の総数 22,888,604株
 当中間期末現在の株主総数 4,508名

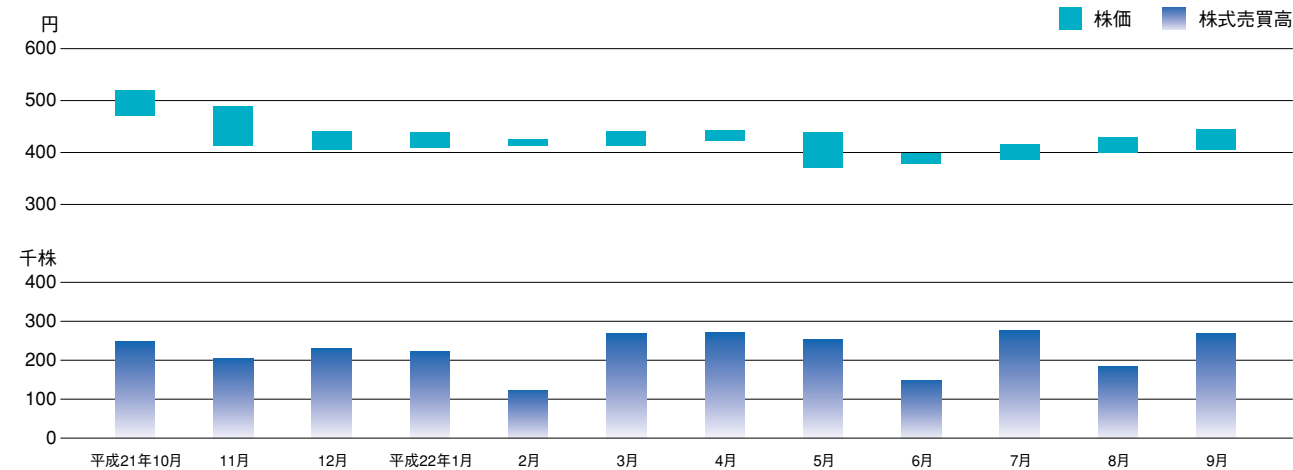
■ 大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
テクノ菱和取引先持株会	1,630	7.1
三菱重工業株式会社	1,424	6.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,131	4.9
株式会社みずほ銀行	1,131	4.9
近重次郎	969	4.2
東京海上日動火災保険株式会社	906	3.9
テクノ菱和従業員持株会	863	3.7
株式会社名古屋銀行	738	3.2
明治安田生命保険相互会社	734	3.2
株式会社京葉銀行	723	3.1

■ 株式の分布状況



株価データ (株価の推移)



会社概要 (平成22年9月30日現在)

商号 株式会社テクノ菱和
 (英文名 TECHNO RYOWA LTD.)
 設立 昭和24年12月23日
 資本金 2,746,800,000円
 上場 東証市場二部
 従業員 702名
 本社 東京都豊島区南大塚2丁目26番20号
 (登記上の本店 東京都港区赤坂8丁目5番41号)

主な事業所 技術開発研究所(東京都世田谷区)
 東京本店(東京都豊島区)
 茨城支店(茨城県土浦市)
 東北支店(宮城県仙台市)
 千葉支店(千葉県千葉市)
 横浜支店(神奈川県横浜市)
 名古屋支店(愛知県名古屋市)
 静岡支店(静岡県静岡市)
 大阪支店(大阪府大阪市)
 中国支店(広島県広島市)
 九州支店(福岡県福岡市)

事業内容

産業設備関連事業
 クリーンシステム(塵埃・微生物除去)
 恒温・恒湿設備・低湿度設備
 省エネルギー・省資源設備
 スポット空調設備
 産業排水・排気処理設備
 冷凍・冷蔵設備・超低温設備
 クリーン流体処理プラント
 生産プロセス関連工事
 原子力関連設備

一般ビル設備関連事業
 一般空調設備
 給排水衛生設備
 防災・消火設備
 排水処理設備
 地域冷暖房
 コ・ジェネレーション設備

設備改善関連事業
 設備診断および設備リフォーム工事
 保守およびメンテナンス工事
 その他上記関連設備の運転管理および建築付帯設備などの設計施工ならびに関連機器類の製造、販売

建設業許可番号
 [特定建設業]
 管工事業
 建築工事業
 電気工事業
 水道施設工事業
 国土交通大臣許可(特-21)第3101号

[一般建設業]
 機械器具設置工事業
 消防施設工事業
 国土交通大臣許可(般-21)第3101号

一級建築士事務所
 東京都知事登録 第43570号

電気工事業
 経済産業大臣届出 第11020号

建築物環境衛生総合管理業
 東京都知事登録 17総第87号

一般労働者派遣事業
 厚生労働大臣許可 般13-090202

ISO9001認証取得
 ISO14001認証取得

役員 (平成22年9月30日現在)

代表取締役社長 阿部 捷司
 常務取締役 黒田 英彦
 常務取締役 堂垣内 重晴
 常務取締役 平松 博
 取締役 武田 公温
 取締役 杉田 章夫
 取締役 井尻 雅之
 取締役 飯田 亮輔
 取締役 松橋 秀明
 取締役 知見 扶公
 取締役 永江 繁
 取締役 濱野 豊
 取締役 根岸 孝雄
 常勤監査役 菱沼 正義
 常勤監査役 近重 次郎
 監査役 吉田 達法
 監査役 山田 英雄